

年収2 と 収入への影響 のクロス表

			収入への影響			合計
			去年より減った・減る予定	去年と変わらない	去年より増えた	
年収2	100万円以下	度数	207	45	0	252
		年収2 の %	82.1%	17.9%	0.0%	100.0%
		調整済み残差	5.7	-5.1	-2.4	
	100～200万円	度数	406	122	8	536
		年収2 の %	75.7%	22.8%	1.5%	100.0%
		調整済み残差	5.6	-5.5	-6	
	200～500万円	度数	221	196	13	430
		年収2 の %	51.4%	45.6%	3.0%	100.0%
		調整済み残差	-8.6	8.0	2.5	
	500万円以上	度数	7	26	1	34
		年収2 の %	20.6%	76.5%	2.9%	100.0%
		調整済み残差	-5.9	5.8	.5	
合計	度数	841	389	22	1252	
	年収2 の %	67.2%	31.1%	1.8%	100.0%	

$\chi^2(6)=127.80, p<.01$

年収は4段階に分けた

100万円以下・100～200万円では「去年より減った・減る予定」が多く、200～500万円では「変わらない」「増えた」が多く、500万円以上では「変わらない」が多かった。 ※0セルがあるので参考値。

年収2と支出への影響のクロス表

			支出への影響			合計
			去年より減った	去年と変わらない	去年より増えた	
年収2	100万円以下	度数	12	22	218	252
		年収2の%	4.8%	8.7%	86.5%	100.0%
		調整済み残差	.8	-.7	.2	
	100～200万円	度数	15	39	485	539
		年収2の%	2.8%	7.2%	90.0%	100.0%
		調整済み残差	-1.8	-2.7	3.4	
	200～500万円	度数	18	55	355	428
		年収2の%	4.2%	12.9%	82.9%	100.0%
		調整済み残差	.4	2.5	-2.4	
	500万円以上	度数	4	8	22	34
		年収2の%	11.8%	23.5%	64.7%	100.0%
		調整済み残差	2.4	2.7	-3.7	
合計		度数	49	124	1080	1253
		年収2の%	3.9%	9.9%	86.2%	100.0%

$\chi^2(6)=25.29, p<.001$

年収は4段階に分けた

100～200万円では「増えた」が多く、200～500万円では「変わらない」が多く、500万円以上では「減った」「変わらない」が多かった。ただし、全体の86.2%は「増えた」と回答している。

年収2 と 児童扶養手当の受給 のクロス表

			児童扶養手当の受給		合計
			受給して ない	受給して いる	
年収2	100万円以下	度数	59	195	254
		年収2 の %	23.2%	76.8%	100.0%
		調整済み残差	-1.0	1.0	
	100～200万円	度数	79	459	538
		年収2 の %	14.7%	85.3%	100.0%
		調整済み残差	-7.7	7.7	
	200～500万円	度数	151	278	429
		年収2 の %	35.2%	64.8%	100.0%
		調整済み残差	5.6	-5.6	
	500万円以上	度数	32	2	34
		年収2 の %	94.1%	5.9%	100.0%
		調整済み残差	9.3	-9.3	
合計		度数	321	934	1255
		年収2 の %	25.6%	74.4%	100.0%

$\chi^2(3)=139.04, p < .001$

年収は4段階に分けた

100～200万円では「受給している」が多く、200～500万円・500万円以上では「受給していない」が多かった。

年収2 と 児童扶養手当の増額のクロス表

			児童扶養手当の増額			合計
			増額が必要 とは思わな い	増額が必要 と思う	その他	
年収2	100万円以下	度数	6	216	28	250
		年収2の%	2.4%	86.4%	11.2%	100.0%
		調整済み残差	-1.1	.0	.6	
	100～200万円	度数	9	487	29	525
		年収2の%	1.7%	92.8%	5.5%	100.0%
		調整済み残差	-3.0	5.6	-4.6	
	200～500万円	度数	25	334	58	417
		年収2の%	6.0%	80.1%	13.9%	100.0%
		調整済み残差	3.4	-4.6	3.2	
	500万円以上	度数	3	21	9	33
		年収2の%	9.1%	63.6%	27.3%	100.0%
		調整済み残差	1.8	-3.9	3.3	
合計		度数	43	1058	124	1225
		年収2の%	3.5%	86.4%	10.1%	100.0%

$\chi^2(6)=49.08, p<.001$

年収は4段階に分けた

複数回答した回答者は除外した。

100～200万円は「増額が必要だと思う」が多く、200～500万円は「必要とは思わない」「その他」が多く、500万円以上は「その他」が多かった。

年収2 と ひとり親世帯への給付 のクロス表

			ひとり親世帯への給付			合計
			必要と思 わない	必要と思う	その他	
年収2	100万円以下	度数	15	208	27	250
		年収2 の %	6.0%	83.2%	10.8%	100.0%
		調整済み残差	.1	-.7	.7	
	100～200万円	度数	36	437	51	524
		年収2 の %	6.9%	83.4%	9.7%	100.0%
		調整済み残差	1.4	-1.0	.1	
	200～500万円	度数	18	361	36	415
		年収2 の %	4.3%	87.0%	8.7%	100.0%
		調整済み残差	-1.6	1.7	-.8	
	500万円以上	度数	2	28	4	34
		年収2 の %	5.9%	82.4%	11.8%	100.0%
		調整済み残差	.0	-.4	.4	
合計	度数	71	1034	118	1223	
	年収2 の %	5.8%	84.5%	9.6%	100.0%	

$\chi^2(6)=3.94, n.s.$

年収は4段階に分けた

複数回答した回答者は除外した。

年収によるひとり親世帯への給付の必要性に関する意見に違いはみられなかった。ただし、全体の84.5%は「必要と思う」と回答している。

年収2 と 市町村からの支援 のクロス表

			市町村からの支援			合計
			ない	ある	わからない	
年収2	100万円以下	度数	164	56	32	252
		年収2 の %	65.1%	22.2%	12.7%	100.0%
		調整済み残差	-5	1.2	-6	
	100～200万円	度数	384	96	50	530
		年収2 の %	72.5%	18.1%	9.4%	100.0%
		調整済み残差	3.9	-1.2	-3.9	
	200～500万円	度数	259	90	77	426
		年収2 の %	60.8%	21.1%	18.1%	100.0%
		調整済み残差	-3.0	.9	3.0	
	500万円以上	度数	18	2	14	34
		年収2 の %	52.9%	5.9%	41.2%	100.0%
		調整済み残差	-1.7	-2.0	4.7	
合計		度数	825	244	173	1242
		年収2 の %	66.4%	19.6%	13.9%	100.0%

$\chi^2(6)=42.51, p<.001$

年収は4段階に分けた

複数回答した回答者は除外した。

100～200万円では「ない」が多く「わからない」が少なかった。200～500万円では「わからない」が多く「ない」が少なかった。500万円以上では「わからない」が多く「ある」が少なかった。